

各位



Frameworkx

フレームワークスの「Logistics Station iWMS®G5-IP」が 万田発酵株式会社の物流拠点で本格稼働

株式会社フレームワークス(本社:静岡県静岡市 代表取締役社長 秋葉淳一 以下、フレームワークス)の倉庫管理システム「Logistics Station iWMS®G5-IP(以下、「iWMS®G5-IP」と言う)」は、万田発酵株式会社(本社:広島県)が採用し2011年10月に自社物流拠点(広島県尾道市)で初稼働し、同年12月に委託先3か所の国内拠点すべてで本格稼働を開始しました。

今般のiWMS®G5-IP導入の主な目的および手段は以下の通りです。

<目的>

- ① 絶対単品管理の実現
- ② 当日配送実現に向けた統一 WMS による運営、在庫情報の一元化
- ③ 将来事業拡張を見据えた物流基盤の再構築

<手段>

- ① 単品 QR と外装 QR の紐付と在庫情報の一元化
- ② ハンディーターミナルを用いた出荷検品実施による物流精度の向上
- ③ 受注～お届けリードタイム短縮の為の物流拠点の再配置
- ④ 出荷情報一元化による出荷単品から製造樽までのトレーシングの実現

年々増加するBtoCの物量に対して単純に出荷するのではなく、「期待を超える満足の実現」を合言葉に物流品質の向上、リードタイム短縮を実施すべくITだけではなく、物流体制を含め再構築いたしました。

G5-IPは過去実績から積上げたユースケースから130種のシナリオを厳選保持し、最適なシナリオを選択頂く事で短期間、高品質、安価に構築が可能な仕組みです。事業経営スピードが求められる中、G5-IPが時代に適合したソリューションであると確信しております。

フレームワークスは、今回のシステム構築ノウハウを活かし、更なる物流とITに特化したソリューションベンダーとしてiWMS®G5の普及・拡大を推進していきます。

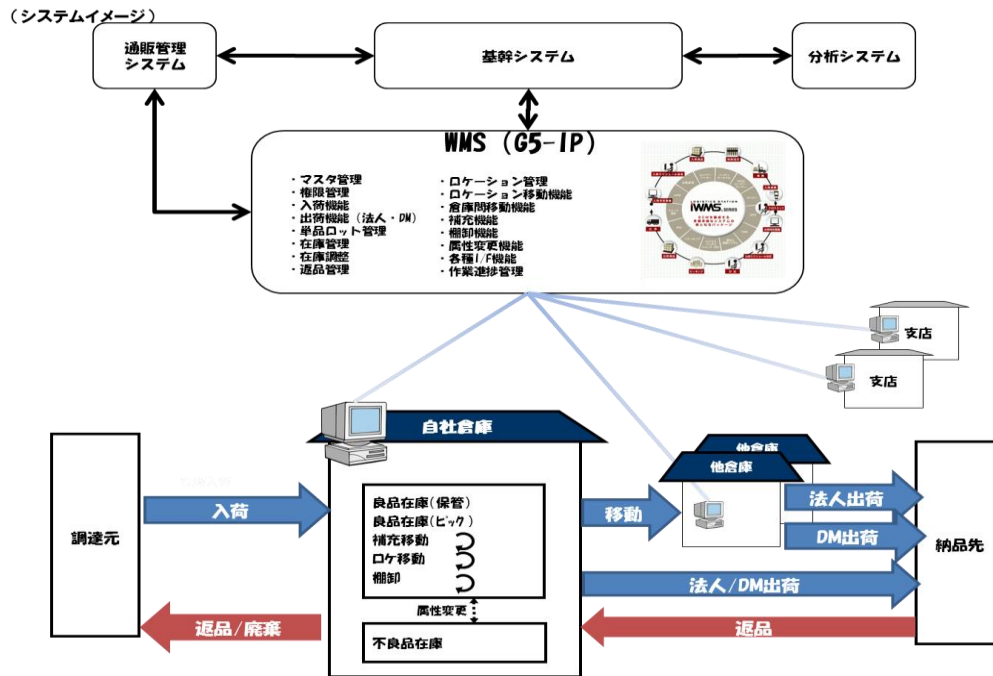
■万田発酵株式会社について (<http://www.manda.co.jp/>)

万田発酵株式会社は1987年に創業し、「人と地球の健康に貢献する」を企業理念とし53種類以上の素材を自然発酵、熟成させた「万田酵素」を主軸とし、健康食品だけでなく、スキンケア、アグリバイオ事業、植物発酵エキス事業を展開しています。

■株式会社フレームワークスについて (<http://www.frame-wx.com/>)

フレームワークスは、大・中規模物流センターの様々な課題に対して、自社開発のWMSを核として、現状調査や改善提案を行うコンサルティングサービス、顧客の要望に応じたシステム修正・追加を行うシステム・インテグレーションなどを提供してきました。現在までに国内外600サイト、60社以上の導入実績を持ちます。

■全体業務イメージ



■お問い合わせ先

株式会社フレームワークス

お問い合わせ窓口：マーケティング本部 ソリューション営業部

TEL:03-5297-3155 FAX:03-5297-3157

E-mail: contact-fwx@frame-wx.com

以上